



東日本大震災で被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

「命をつなぐキャンペーン」へのご協賛誠にありがとうございました。

皆様にご協賛いただきました「命をつなぐキャンペーン」の収益金の一部を＜産経新聞厚生文化事業団＞へ被災者救済義援金として寄託させていただきました。



震災救援金10万円
産経広告社が寄託
産経広告社(田村勲社長)は6日、東日本大震災救援金として現金10万円を産経新聞厚生文化事業団に寄託した。浄財は同社の写真ニュース事業本部が実施した命をつなぐキャンペーンの収益の一部。

平成23年12月7日付 産経新聞

「産経子どもニュース」「産経写真ニュース」では、「命をつなぐキャンペーン」を通じ、命の大切さ、防災意識の啓発に役立つ紙面づくりに取り組んでいます。

命をつなぐ関連ニュース

産経子どもニュース

<H23/5/12/発行 1580号>

産経子どもニュース

<H23/9/1/発行 1580号>

産経写真ニュース

<H23/11/20/発行 2905号>



学校便り●震災を乗り越えて

宮城県仙台市若葉区の仙台市立六郷中学校は、地域の避難所として使われていました。体育館が練習に使えなくなった女子バスケットボール部員は、がれきの中を連日5キロの走り込みを続けていました。町には真新しい電柱が建ち並び復興に向けて動きはじまりました



津波①大きな地震は津波に注意

「産経子どもニュース」では、地震、津波、自然災害を各4回シリーズとしてマンガで紹介しました。

「命をつなぐキャンペーン」では、特に子どもたちへの防災意識の啓蒙・啓発に力を入れています。



東日本大震災8カ月、流れる季節変わらぬもの

東日本大震災から8カ月を迎えた宮城県気仙沼市の鹿折地区です。春から秋へと季節は移り、がれきは撤去されました。変わらぬ山並みと津波で打ち上げられた漁船が印象的です。

● ご意見、お問い合わせは下記まで
産経広告社 編集企画部
TEL03-5259-8808 fax03-5259-8837
Eメール: info@sankeikids.com
URL: <http://www.sankeikids.com>

